

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成22年12月2日(2010.12.2)

【公開番号】特開2009-187624(P2009-187624A)

【公開日】平成21年8月20日(2009.8.20)

【年通号数】公開・登録公報2009-033

【出願番号】特願2008-26950(P2008-26950)

【国際特許分類】

G 1 1 B	19/28	(2006.01)
H 0 2 P	29/00	(2006.01)
H 0 2 P	29/02	(2006.01)
H 0 2 P	1/16	(2006.01)
G 1 1 B	19/20	(2006.01)
G 1 1 B	19/04	(2006.01)

【F I】

G 1 1 B	19/28	B
H 0 2 P	7/00	C
H 0 2 P	7/00	U
H 0 2 P	1/16	
G 1 1 B	19/20	K
G 1 1 B	19/04	1 0 0 Q

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月14日(2010.10.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

そこで、例えば、特許文献1に開示されるように、SPMに供給される電源電圧値を測定し、この測定された電源電圧値に応じて、記憶装置の最大許容電力以内でSPMに供給可能な最大電流値を計算し、この計算された最大電流値に対応するSPM起動電流をSPMへ印加することによって、より迅速にSPMを起動させることが可能なSPMの制御方法が提案されている。

また、特許文献2には、SPMの軸受けに用いられている油の温度を検出し、その検出温度が属する温度範囲に応じてモータ起動アルゴリズムを変更することにより、速やかにSPMを起動させ、起動不能となるのを回避するようにしたディスク記憶装置が開示されている。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

【特許文献1】特開2005-237195号公報

【特許文献2】特開2001-067779号公報